





	<p>かわからない。</p> <p>住民の安心・安全な暮らしについて、以下について問う。</p> <p>(1) 自主防災組織の現況とその活動内容は。また、この組織の役割等は住民に知られているのか。</p> <p>(2) 防災に関する情報について、住民への周知方法は。防災アプリの普及状況は。</p> <p>(3) 避難所のあり方と将来的な見直しも必要なのではないか。</p> <p>(4) 高麗山は県が管理しているが、高麗山周辺に住む町民への防災対策について、県と連携しているか。</p> <p>(5) 「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」を災害の観点を含め、具体的にどのように目指すのか。</p>	
<p>5</p> <p>3番 石川 則男議員 ( 80分 ) 15:40～17:00</p>	<p><b>1. 黒岩公民館について</b></p> <p>平成5年に土地を寄附し、築年数50年と木造建築の耐久年数を約10年過ぎていてもかかわらず、また平成3年以降12回も建て替え要望書を出したにもかかわらず総合計画に入れることもなく、平成30年大磯町が建て替えをしないと説明した理由を問う。</p> <p>(1) 平成3年10月15日当時の石井町長に黒岩公民館の大磯町への移管要望書を出し、また平成4年度の予算要望事項としても大磯町への移管を要望しており、石井町長から町が建て替えるには土地を寄附してからと言われ、平成5年先祖代々の土地を大磯町に寄附したと聞いているが、土地を寄附した理由は何だと考えているのか。何の理由もなく先祖代々の土地を寄附したと考えているのか。土地を大磯町に寄附をしたことを大磯町はどう認識しているのか。</p> <p>(2) 平成7年度の予算要望書にて公民館建て替えを要望し、平成9年3月4日公民館建て替え要望書を提出し、また平成22年9月30日建て替え要望書を出し大磯町から得た回答には「用地を含む施設の移管等が行われた場合は、町が所有する施設として新たに整備を行い、地区に管理を委託することになります。」とあり、それを受けて、平成25年度予算要望書にて町への移管要望を行い、平成26年度予算要望書にて公民館の移管・建て替え要望を行い、平成27年度予算要望書にて所有権の移管要望を行い、平成28年度・平成29年度・平成30年度の各年度の予算要望書にて黒岩公民館を町立施設として建築して欲しいと要望し、令和2年度・令和3年度の予算要望書においても黒岩公民館の早期建て替え要望が繰り返し出されているが間違いはないか。</p> <p>(3) また本年2月頃、黒岩地区より「黒岩公民館の早期建て替え要望書」の署名152名分を大磯町に提出したと聞いているが、50世帯しかない地区でこの152名の署名数はこの地区の総意と考えるが、どう受け止めているのか。町民に寄り添う町政を目指すのではないのか。今まで地区住民のほぼ全員に近い数の要望書が上がったことはあるのか。</p> <p><b>2. 大磯町地域包括支援センターの運営について</b></p> <p>(1) 「令和3年度大磯町地域包括支援センター運営方針」の4に「セン</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

ターの設置及び運営管理」という項目がある。そこには「センターの設置責任主体である町は、センターの設置目的を達成するための体制整備等に努めるとともに、その運営について適切に指導、監督に努めます。」とあるが、非正規職員が全員辞めることを知ったのはおおよそいつ頃か。

- (2) また、同項に「町が設置する介護保険運営協議会はセンターの運営に関する事項について、承認や協議、評価する機関として役割を發揮することにより、町の適切な意思決定に関与し、適切公正かつ中立なセンターの運営を確保します。」とあるが、この「介護保険運営協議会」は昨年度何回開かれ、この包括支援センターの雇用問題についてどのような協議がなされたのか。
- (3) 包括支援センターの非正規職員に対する雇用契約書において、5年をはるかに超える雇用契約の更新をしていた方に対しても、昨年5月頃に令和2年度末以降雇用を更新しない契約書に変更したことについて、町の監督指導責任としてどう対応したのか。
- (4) 6月議会では法人の人事の問題との答弁があったが、指導、監督責任が大磯町にはないと考えているのか。
- (5) 社会福祉法人大磯町社会福祉協議会（以下「協議会」という）の代理として弁護士から3名の方に通知書が届いたと聞いているが知っているか。
- (6) その弁護士からの通知書の中に「このようなことが続くようなら、協議会としても民事刑事行政上の法的責任を迫及せざるを得ないものと考えています。」との記載があったと聞いているが、町がその通知書を知ったのはおおよそいつ頃か。それにどう指導したか。
- (7) このような高圧的な文言は意見を出しにくくするものであり、それこそ健全な会議運営の妨げになると考えるが、大磯町としてどう監督・指導する考えか聞きたい。
- (8) 労働基準法第22条第2項によると解雇理由について、証明書を請求した場合遅滞なくこれを交付しなければならないとある。正規職員が解雇証明書を請求したと聞いているが、どのような理由書を交付したか確認しているか。

### 3. おおいそコネクトについて

- (1) おおいそコネクトは普通財産か行政財産か。
- (2) おおいそコネクトの施設は漁業組合施設と川場が指定管理する施設に分かれているという認識で良いか。所有者も大磯町と大磯二宮漁業組合という認識で良いか。
- (3) 分かれているとすれば、区分はどうなっているのか。修繕に関する契約はどうなっているのか。
- (4) 大磯二宮漁業組合が管理使用する施設に大磯町はいくら補助したのか。
- (5) 大磯町が申請した平成30年度浜の活力再生交付金（水産業強化支援事業）事業要望量調査表の記入例では事業実施主体名は〇〇漁業協同組合とあるのに、なぜ大磯町としたのか。

町 長

	<p>(6) 平成 30 年度水産業強化支援事業【経営構造改善目標】の事業概要の事業実施主体が「大磯二宮漁業組合」となっているが、平成 30 年度水産業強化支援事業【経営構造改善目標】に係る事業計画要約調書には事業実施主体「中郡大磯町」となっているが、なぜ事業実施主体が 2 種類あるのか説明いただきたい。</p> <p><b>4. 町民のささやかな要望にどう応えるか</b></p> <p>(1) 洪水ハザードマップは降水量 55 ミリ/H を想定していると聞いているが、間違いないか。今までに降水量 55 ミリ/H に近い降水量の雨はあったか。今まで最大降水量はいくらだったのか。</p> <p>(2) 津波の高さについて、過去のデータはどうなっているのか。また、想定される最大の高さは平塚寄りと二宮寄りでは違うと聞いているが、3 から 4 ポイントでいくらと想定しているのか。</p> <p>(3) 三沢川の護岸工事の日程が決まったと聞いているが、工事日程とまた、水深計の場所 3 ケ所ほど検討されていると聞いているが、いつ頃決め設置する予定か。</p>	町 長
<p>6 9 番 玉虫志保実議員 ( 45 分 ) 17:20~18:05</p>	<p><b>1. 大磯駅前広場整備事業について</b> 大磯駅前広場は利便性と景観のどちらを優先するのか。</p> <p>(1) 電線類地中化と雨や日差しよけの屋根をつけることは矛盾しないか。</p> <p>(2) 平成 29 年度の大磯駅前広場の利用等に関するアンケート調査では屋根の設置は「最小限の範囲で設置」と「一切不要」の合計 68% が「できるだけ多く設置」の 28% を大きく上回っているが、タクシー乗り場を含めた 5 ケ所に屋根を設置する計画になっているのはなぜか。</p> <p>(3) 設置後の屋根の維持管理は町が行うのか。</p> <p><b>2. 医療ケア児とその家族に対する大磯町の支援について</b> 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和 3 年 6 月 18 日に公布され、9 月 18 日に施行される。施行後、「地方公共団体は基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を実施する責務を有する」とあるが、以下の 2 点を問う。</p> <p>(1) 医療ケア児とは日常生活を営むための恒常的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童（18 歳以上の高校生を含む）をいうが、大磯町の医療ケア児とその家族に対する支援の現状はどのようなか。</p> <p>(2) 法律施行後は、どのように取り組むと考えているのか。</p>	町 長

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>7</p> <p>10番 飯田 修司議員 (80分) 9:00~10:20</p>	<p>1. 令和3年9月現在、大磯町にとって問題である7題を問う</p> <p>(1) 大磯港・みなとオアシス事業について 本来あるべき漁協事務所を併設しなかった理由を正しく述べよ。</p> <p>(2) 大磯幼稚園の民営化、移行問題について 令和2年11月、大磯幼稚園PTAのアンケート調査書(回答269件)を読んでどう感じたか。</p> <p>(3) 旧吉田茂邸の雨漏りについて 応接間棟2階の雨漏りの修復が何度もみうけられるが、原因の究明をしたか。今後、どこが修繕していくのか。</p> <p>(4) 明治記念大磯邸園事業について</p> <p>① 買い上げた土地について、大磯町の財政負担はなしでよいか。</p> <p>② また、旧古河別邸に1億円、西園寺別邸跡に数億円の整備費がかかると思うが、これも町の財政負担は0円でよいか。</p> <p>③ 今から2年半後の2024年に全面開園と伺うが、町所有の庭園部分の管理運営費はどの程度かかる予定か。</p> <p>(5) 大磯駅前整備事業について 事業費が4億円以上かかると伝わってくるが、0円でできないか。小学生の登校時に観光案内所前に人が滞留してしまっていて危険であるとのことだが、旧駐輪場跡地に広い滞留スペースがあるが、これを活用してはどうか。</p> <p>(6) 大磯町社会福祉協議会について 大磯町などから補助金、寄附金、事業収入で年間1億円近い収入があるが、私の行政情報公開請求に対し、意図した回答がないのはどういうことか。</p> <p>(7) 大磯中学校校舎整備と大磯町立小・中学校4校の給食問題について 令和3年度も半年以上残っている。なぜ今から検討に入らないのか。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>8</p> <p>8番 鈴木 京子議員 (80分) 10:40~12:00</p>	<p>1. 大磯駅周辺安全・安心にぎわい創出事業は白紙に この事業は平成29年度に着手、ようやく駅前広場の整備計画を決定したが、当初の安全・安心確保策とは違ったものになった。差異についての所見を問う。JRとの協議はどうするのか。買い取る必要はないと考えるが。 大磯港みなとオアシス推進事業も大磯駅周辺同様エリアは広く、事業が終わっているとは思えない。この遠大な事業は白紙に戻すべきと考えるが、所見を問う。</p> <p>2. 自校方式の中学校給食実施の行程と昼食の保護者負担軽減について問う 6月の一般質問で「方向性」という答弁が何回かあった。具体的には何を指すのか。また、実施に向けての行程を問う。町長は今の状況をどのようにとらえ、どのように進めたいのか。 実施までの間、昼食提供を行うが、保護者の負担軽減をすべきと考える。</p>	<p>町長</p> <p>町長 教育長</p>

	<p>所見を問う。</p> <p><b>3. なぜ安易に大磯幼稚園を民営化するのか</b> 待機児童解消のためというが、時間がかかる。その間は何もしないのか。民営化は安易な手法と考える。むしろ、幼稚園の一部を改修するなどして解決できるのではないか。所見を問う。</p> <p><b>4. 寄附者の意思を受けてつくる記念冊子は断念を</b> 滄浪閣の旧所有者から受けた2,000万円を原資に（仮称）明治150年記念冊子を作成するという。寄附者の「意向」より、より強い「意思」を反映した冊子になるようだが、内容をみると歪んだ冊子になりかねない。 明治以降の大磯町の歴史・文化をどのように表すのかは、発行責任も含め難題と考える。断念が賢明と考えるが、どうか。</p>	町長 教育長
9 11番 高橋 英俊議員 （40分） 13:00～13:40	<p><b>1. 町の浸水、洪水被害対策について</b> 近年の全国的な浸水、洪水被害はこれまでの経験則を超えた、局地的、継続的な集中豪雨によるものが多く、本町においてもその対策は必要不可欠と考える。河川整備においては、計画降水量などから、ある一定の降雨に耐えられるような設計、整備がなされてはいるが、計画雨量以上の雨が降った場合は、護岸を越えてしまうかもしれない。町民には日ごろから避難方法の周知を行い、躊躇することなく避難ができることが重要と考える。被害軽減と人命を守る観点から、ハード、ソフト対策がバランス良く機能することが求められている。そこで、次の点について伺う。 （1）金目川（花水川）の洪水浸水想定について （2）金目川及び三沢川の河川整備状況について （3）洪水浸水に対する住民避難などについて</p>	町長
10 15番 渡辺 順子議員 （70分） 14:00～15:10	<p><b>1. 町民の暮らしを守る道路整備を</b> 国府新宿の変電所北側一帯は農地転用による宅地開発が進んでいるが、そのアクセス道路は国府新宿8号線（日吉跨線橋）と国府新宿7号線及び9号線などで、いずれも幅員が狭いうえ、開発地内は通過できる道路がないため、緊急車両の通行への支障や災害時の混乱が懸念される。町民の安全で安心な暮らしのためには、周辺道路と一体化した宅地開発が不可欠である。町はこの状況についてどのような認識であるか。</p> <p><b>2. コロナワクチン接種と感染状況等について</b> （1）6月の一般質問の答弁では8月1日に高齢者へのワクチン接種が完了予定であった。現在のワクチン接種の進捗状況と今後の予定について伺う。 （2）感染状況と感染者への対応は。</p> <p><b>3. 大磯町社会福祉協議会の運営は改善されるか</b></p>	町長 町長 町長

	<p>大磯町社会福祉協議会は福祉センターさざれ石の指定管理者であり、町から町民生活に欠かせないさまざまな事業を受託していることは承知しているが、本年3月包括支援センターの職員7名が全員退職したことで関係機関や利用者からその運営について不安の声が届いていることもまた事実である。</p> <p>令和元年12月26日、大磯町監査委員が同年9月3日から10月21日まで大磯町社会福祉協議会に対して行った監査結果が公表されている。指定管理者としては、条例に基づく手続きや適正な資金の運用、指定管理事業に係る経費の明確化、自主事業経費と指定管理事業の経費区分を明確にすることなどを求めている。また、所管課である町民福祉部福祉課に対しては、条例、規則、基本協定等に基づいた適切な指示、指導に努めることを求めている。社会福祉協議会の運営は改善されているのか。町はどのような対応をしているのか。</p>	
11 12番 柴崎 茂議員 (80分) 15:30~16:50	<p>1. コロナ禍の国の金融政策の量的緩和が終了に向かっていると聞くと、町の対応は</p> <p>2. 常識では考えられない50年に一度の水害が、なぜ数年毎に発生するのか。このことに対する対処は万全か (1) 町所有地の備えは。 (2) 内水氾濫に対する備えは。</p> <p>3. 6月議会の神奈川新聞の記事を問題にした際、次会も福文の委員として問い正すとした。なぜ私の一般質問の後、「明日も神奈川新聞に出る」と聞こえてきたのか (1) 「6月議会の私の一般質問の後、神奈川新聞の記者と名のる者が来て、先ほどの質問で社協をやめたのは〇〇なのか。」と聞くので、「いや、××だ。」と答えると、翌日の神奈川新聞に「また社協で人がやめた。」旨の記事が出た。なぜその記事が出たのか。町は何か承知しているか。 (2) 大磯町社会福祉協議会の運営経費は妥当といえるか。</p>	町 長  町 長  町 長
12 1番 清田 文雄議員 (40分) 17:10~17:50	<p>1. 国府橋周辺の不動川河川改修事業について</p> <p>本年も梅雨時から今月まで、全国各地で災害級大雨が発生し大きな被害をもたらしている。被害の状況を見るにつれ、河川の整備が急務となっている。本町においても、二級河川の金目川、不動川、葛川や三沢川(町の管理)の整備も県の協力も得ながら進められている。特に不動川の整備は、神奈川県による河川改修工事に伴い、並行して行われる計画となっている国府橋の架け替え、これは地元住民の長年の要望でもある。今回、7月に地元の皆様へということで、県の平塚土木事務所・大磯町より、二級河川不動川「国府橋周辺箇所」河川改修事業についての(お知らせ)が配られ、今年度から事業が進められるとのことだが、その内容について質問する。</p>	町 長

	<p>(1) 現在、中丸橋から谷戸川合流点までの区間においては、国府橋周辺の護岸が未整備の状況であるが、今後の整備箇所や整備スケジュールは。</p> <p>(2) 不動川護岸改修事業に合わせ計画している国府橋の架け替え工事の今後の事業計画については。</p> <p><b>2. 都市交通推進事業（補助路線バスの今後）について</b></p> <p>町は公共交通の空白地となってしまった富士見地区の公共交通を維持・確保すべく平成 24 年度から、現在の形である補助路線バスの運行を開始した。その補助路線バスの経費については、運転手の人件費、バスの減価償却費及び燃料費等運行に要する経費を算出し、経費から運賃収入を差し引いた金額を補助金として、毎年約 2,000 万円を支出している。現在、運行経費に含まれているバス車両の減価償却費が令和 3 年度末に終了することから町は、「地元の方々のご意見を伺いながら、費用対効果も含め、今後の地域交通の考え方をまとめていくための検討をしていく。」ようなことを予算特別委員会等で答弁しているが、その進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 昨年行った住民アンケート調査や 2 回行われたワークショップでの結果は。</p> <p>(2) 令和 3 年 4 月より始めた平塚市民病院行きの実証実験に対する結果は。利用者数・利用者の反応等はいかがか。</p> <p>(3) 来年度からの補助路線バスの具体的な運用は。</p>	町 長
--	---	-----

## 12 名 26 問

時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。